

かけがわ

市議会だより

平成29年9月定例会の内容をお知らせします。

第61号

平成29年11月1日

シリーズ
第2回

おもな内容

市議会って?	2ページ
平成28年度決算概要	3ページ
決算特別委員会委員長報告	4ページ
平成29年度補正予算概要	5ページ
審議結果	6ページ
一般質問	7ページ
傍聴席／11月定例会の予定	12ページ



掛川の「秋」の一コマ(写真中央「ちいねり」、右下「市民スポーツ交流フェスティバル」)

シリーズ “市議会って?” ②

今回は、**本会議**について!



茶のみやきんじろう ©掛川市

市議会って何をするとところ?
市議会議員はどんな仕事をしているの?
前号に引き続き、素朴な疑問にシリーズでお答えします。

本会議とは

議員全員が集まって、市当局が提出する「市の仕事やお金の使い方など(議案)」について話し合い、最終的に決める会議です。
この他、一般質問といって、議員が市の仕事のやり方・進み具合、将来の方針など、市民の皆さんの生活にかかわる大切なことについて、質問や提案を行います。

議案はどうやって決まるの?

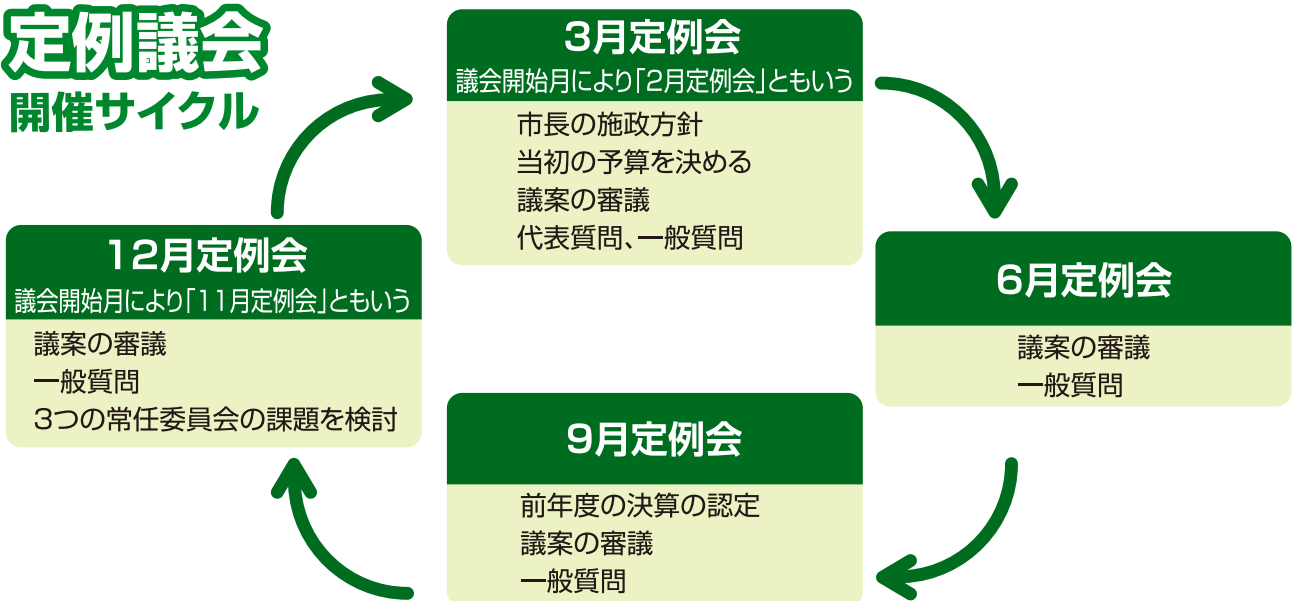
- 本会議** 市長が議案について説明(議案上程・説明)し、議員がそのことについて質問します【**質疑**】。
- ↓
- 委員会** 議案の内容によって、担当する委員会で詳しく調べたり、話し合います。委員会として、その議案に賛成か反対かを多数決で決めます【**議案審査**】。
- ↓
- 本会議** 委員会の委員長が、話し合いの結果を報告します【**委員長報告**】。そのうえで、議員が意見を出し合い【**討論**】、市議会として賛成か反対かを決めます【**採決**】。

会議の決まり4原則

会議を民主的、効率的に運営していく基本を紹介!

- ① 議員定数(21人)の半数以上(11人)の出席が必要です。【**定定数の原則**】
- ② 出席している議員の半数以上の賛成で決まります。【**過半数議決の原則**】
- ③ 会期中に議決されなかった議題は、会期が終わる時に一緒に消滅します。【**会期不継続の原則**】
- ④ いったん議決された事柄は、その会期中に再び話し合うことはできません。【**一時不再議の原則**】

定例議会 開催サイクル



※その他、必要に応じて臨時議会が開催されます。

平成28年度決算概要

市税収入減少～ふるさと納税は堅調～

■一般会計

歳入決算額	469億6,248万円
歳出決算額	457億5,374万円
歳入歳出差引額	12億 874万円
実質収支	10億6,821万円

■特別会計

歳入決算額	274億6,613万円
歳出決算額	262億2,384万円
歳入歳出差引額	12億4,229万円
実質収支	12億4,229万円

※特別会計とは、国民健康保険、介護保険、下水道事業など13会計です。

■水道事業会計(収益的収支)

歳入決算額	31億1,824万円
歳出決算額	29億5,823万円
歳入歳出差引額	1億6,001万円

※収益的支出とは、1年間の事業活動に関する水道料金や材料費、電気料金、職員の給与などの支出です。

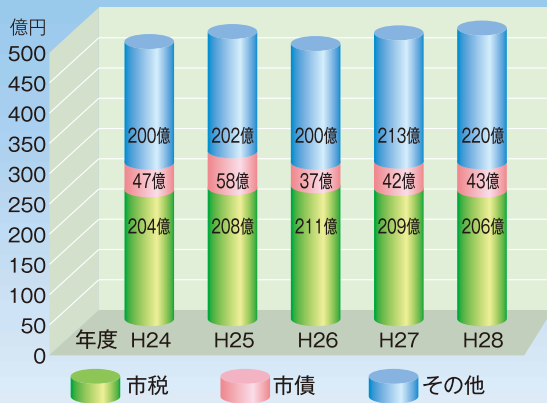
【歳入】

- ① 市税収入が、前年度から2億7,019万円減少した。
(208億9,480万円→206億2,461万円)
- ② 地方交付税が、前年度から3億431万円減少した。
(37億9,642万円→34億9,211万円)
- ③ 寄附金が、ふるさと納税の推進などにより、前年度から1億3,307万円増加した。
(4億4,467万円→5億7,774万円)
- ④ 法人市民税の減収による財源不足を補うため減収補てん債を発行した。
(2億9,810万円)

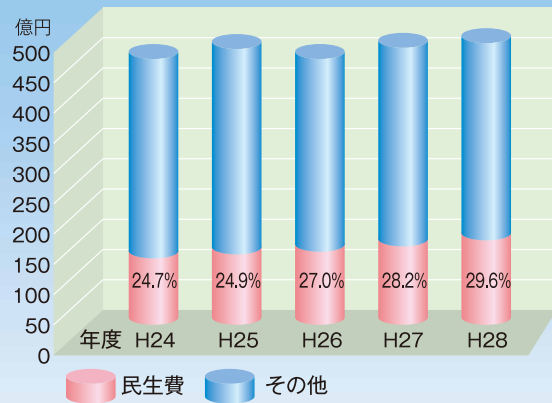
【歳出】

- ① 小学校教育施設整備 8億4,774万円
- ② 保育園等施設整備 7億9,105万円
- ③ 道路新設改良事業 11億3,049万円

一般会計決算(歳入)推移



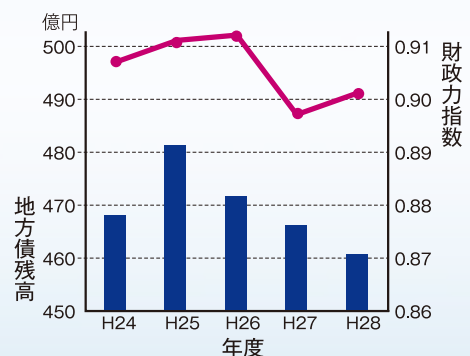
一般会計歳出決算に占める民生費の割合推移



財政状況指標

年度	H24	H25	H26	H27	H28
財政力指数(単年度)	0.907	0.911	0.912	0.897	0.901
地方債残高(億円)	468.1	481.2	471.4	465.8	460.5

※財政力指数：地方公共団体の財政力を表す指標
1を超える団体は普通交付税の交付を受けない。



決算特別委員会委員長報告

平成28年度決算認定議案は、一般会計と特別会計・企業会計の2つの特別委員会を設置し、審査を行いました。

一般会計決算特別委員会は、9月25日と26日の2日間、特別会計・企業会計決算特別委員会は9月25日に開催され、審査の結果いずれも原案のとおり認定すべきものと決定しました。また、10月6日の本会議において、両特別委員会の審査経過及び審査結果が委員長より報告されました。

一般会計決算特別委員長報告(抜粋)

この委員会で交わされた主な質疑は次のとおりです。

委員長 大石 勇

- Q 職員の時間外手当が昨年度より減額となったが、その理由は何か。
- A ノー残業デーを徹底したり、時間外年間計画の進行管理を行うなど、全庁的に時間外手当削減に向けて努力しました。
- Q 生活困窮者に対しても、不納欠損にしないために、強制的な徴収を行っているのか。
- A 生活困窮者に対しては、財産調査を実施し、財産がなければ滞納処分の執行を停止し、3年経過後に不納欠損となる処理をしています。
- Q バス交通対策費に関連して、デマンド型乗り合いタクシーの使い勝手が悪いと聞いているが、実態はどうか。
- A デマンド型乗り合いタクシーは乗り合い率が1.3人程度と悪い状態です。誘い合って乗れば安いという動機付けを工夫すれば、利用者増も見込まれます。
- Q 掛川駅に休憩スペースがない。また、観光案内所ビジターセンターもわかりにくく、有効活用されていないが、いかがか。
- A 展示の見直しや休憩所の設置を検討していきます。また、案内業務の体制の見直しも検討していきます。
- Q 高齢者生きがい活動支援通所事業費について、事業のさらなる充実はあるのか。
- A 今年度、介護保険で始まった総合事業の中で、通所事業をやっていきたくないと考え、現在検討中です。
- Q 子ども医療助成事業費について、近隣市町が対象を高校生までにしていくが、いかがか。
- A 検討するよう担当課に指示していますが、コンビ二受診を防ぐために、多少の負担は継続していきたくないと考えています。

特別会計・企業会計決算特別委員長報告(抜粋)

この委員会で交わされた主な質疑は次のとおりです。

委員長 鷲山 喜久

国民健康保険特別会計

- Q 特定健康診断の受診率目標は55%であるが、実績は35.6%である。要因は何か。
- A 農協の人間ドックは、医師の問診がないためカウントされていません。この分を入れると41%になります。今後、受診勧奨を行います。

後期高齢者医療保険特別会計

- Q 受診率が国保加入者よりも低いのは、高齢者の対象者が常に病院にかかっているからか。
- A 高齢者は医療機関にかかっている方が多く、人によっていろいろな病気が重複しているため、必要ないという人がかなりいます。

介護保険特別会計

- Q 生活支援体制支援整備について、地区まちづくり協議会に対して支援はどこまでか。
- A 約半分の自治区で高齢者サロンを実施しており、その中で介護予防と生活支援の両方を地域で実施できるよう広めていく考えです。

掛川駅周辺施設管理特別会計

- Q 駅周辺施設管理費の緑化管理委託料について、年間で何回の作業を委託しているのか。
- A 委託内容は、高木剪定、刈り込み、防除、施肥の4項目で高木剪定と施肥は年1回、刈り込みは年2回、防除は年3回です。

水道事業会計決算特別会計

- Q 資本的収入の国庫支出金が、予算に対し決算は、1,610万円少ないが事業執行に問題ないのか。
- A 予算額が4,400万円に対し、国の内示率が63.5%で、管路延長ができなくなってしまうため、借り入れを行って事業を実施しました。

平成29年度 9月一般会計補正予算(第2号・第3号)の概要

補正額(第2号)	6,439万円
補正額(第3号)	4,700万円
補正後の予算額	474億1,458万円

補正の主な内容

	当初予算	補正後予算額
第2号 (歳入)	繰越金	5,000万円 → 10億6,820万円 10億1,820万円増額
	地方交付税	33億8,000万円 → 34億6,080万円 8,080万円増額
	財政調整基金繰入金	23億7,770万円 → 12億4,906万円 11億2,864万円減額
※今後の財政運営を考慮し、財政調整基金の取り崩しを減額した		
第2号 (歳出)	① 放課後児童健全育成事業費 旧つくし保育園耐震診断委託料追加など	2億540万円 → 2億882万円 342万円増額
	② 道路橋梁維持費 橋梁定期点検委託料増、補修工事費減(葛ヶ丘109号線)	1億2,318万円 → 1億3,308万円 990万円増額
	③ 橋梁長寿命化修繕事業費 修繕工事費減(梅橋)、実施設計委託料皆減(小島橋)	1億375万円 → 6,355万円 4,020万円減額
	④ 舗装改良事業費 3路線	1,930万円 → 1,050万円 880万円減額
	⑤ 県施行垂木川改修事業負担金 新橋下橋	0万円 → 2,226万円 2,226万円追加
	⑥ 交通安全施設整備事業費	3,553万円 → 5,453万円 1,900万円増額
	⑦ 土木施設公共災害復旧事業費 初馬乙星線	1億4,920万円 → 1億7,853万円 2,933万円増額
	⑧ 土木施設単独災害復旧事業費 58箇所(道路41箇所、河川17箇所)	1,700万円 → 4,700万円 3,000万円増額
	⑨ 長期償還元金	48億2,302万円 → 48億2,958万円 656万円増額
	⑩ 長期償還利子	4億1,648万円 → 3億8,152万円 3,496万円減額
第3号 (歳出)	① 衆議院議員選挙費	0万円 → 4,700万円 4,700万円追加

9月定例会における議案の審議結果一覧

	議 案 名	議決内容
予 算	平成29年度掛川市一般会計補正予算(第2号)について	全会一致可決
	平成29年度掛川市国民健康保険特別会計補正予算(第1号)について	賛成多数可決
	平成29年度掛川市後期高齢者医療保険特別会計補正予算(第1号)について	全会一致可決
	平成29年度掛川市介護保険特別会計補正予算(第1号)について	賛成多数可決
	平成29年度掛川市一般会計補正予算(第3号)について	全会一致可決
条 例	財団法人掛川市開発公社の事業の総合調整及び助成等に関する条例の廃止について	全会一致可決
その他	平成28年度掛川市水道事業会計剰余金の処分について	全会一致可決
決 算	平成28年度掛川市一般会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数認定
	平成28年度掛川市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数認定
	平成28年度掛川市後期高齢者医療保険特別会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数認定
	平成28年度掛川市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	賛成多数認定
	平成28年度掛川市公共用地取得特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致認定
	平成28年度掛川市駅前周辺施設管理特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致認定
	平成28年度掛川市簡易水道特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致認定
	平成28年度掛川市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致認定
	平成28年度掛川市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致認定
	平成28年度掛川市浄化槽市町村設置推進事業特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致認定
	平成28年度上西郷財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致認定
	平成28年度桜木財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致認定
	平成28年度東山財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致認定
	平成28年度佐束財産区特別会計歳入歳出決算の認定について	全会一致認定
平成28年度掛川市水道事業会計決算の認定について	全会一致認定	
報 告	健全化判断比率の報告について	受理
	掛川市簡易水道特別会計資金不足比率の報告について	受理
	掛川市公共下水道事業特別会計資金不足比率の報告について	受理
	掛川市農業集落排水事業特別会計資金不足比率の報告について	受理
	掛川市浄化槽市町村設置推進事業特別会計資金不足比率の報告について	受理
	掛川市水道事業会計資金不足比率の報告について	受理
意見書	「道路整備事業に係る補助率等の嵩上げ措置に関する意見書」の提出について	全会一致可決
	「全国森林環境税」の創設に関する意見書の提出について	全会一致可決
陳 情	「全国森林環境税の創設に関する意見書採択」に関する陳情について	全会一致採択

一般質問

Q & A



センター開設場所候補地のひとつ「希望の丘」内施設



共に創る掛川
窪野 愛子

総合発達支援センター 開設で切れ目ない支援を

Q 乳幼児期から高齢期まで切れ目ない支援を行うために、間口が広く敷居が低い、誰もが気軽に足を運ぶことができる、協働による運営形態を取り入れた、センター開設で窓口の一本化は図れないか伺う。

センター開設を目指し 検討を進める

A 早期の対応が必要であると考え、「(仮称)発達相談

センター」の平成30年4月開設を目指し、現在、関係する3部7課で庁内検討会を立ち上げ、協議を進めています。窓口の一本化により、乳幼児期から高齢期まで年齢を問わず対応が可能になり、相談内容によっては、市の担当課や医療機関、支援機関などへつなげていく予定です。

松ヶ岡修復計画の 取り組みは

Q 掛川藩御用商人山崎家の邸宅を平成24年に購入した。建造物は老朽化が著しく、修復の費用は4億円と試算されている。市税の投入がなくても事業計画は、今後、予定どおり遂行できるのか伺う。

市税の投入は考えていない

A 現在、多くの市民の方々とともに様々な方法により募金活動を行っているところであり、寄附金や募金の他、国の交付金等を活用できるよう取り組んでいます。こうした財源が確保できれば、予定どおり遂行できるものと考えています。市税の投入は考えていません。



共に創る掛川
松浦 昌巳

20年先の茶業振興のために、 消費に関する調査実施を

Q 掛川の深蒸し茶は、産地賞や農林水産大臣賞を受賞するなど、国内の評価は非常に高い。しかし、子どもたちの水筒の中身は緑茶より麦茶が多いと聞く。緑茶の消費に関して、正直な意見を聞く調査を行えないか伺う。

消費者ニーズを把握する 必要あり

A 消費者の不満や希望など、正直な意見を聞く調



市役所本庁舎に展示されている「全国茶品評会の産地賞」旗

査は、今後10年、20年先の茶業振興を考えたときに必要であると考えますので、あらためて子どもをもつ若い親御さんや、緑茶を普段飲んでいない人との意見交換、聞き取り調査を実施していきます。

小中学校の教室にも エアコン設置を

Q 2020年には学習指導要領が改正され、小学5・6年生では年間授業数が35時間増加する。夏場の気温も年々上昇する中、教育環境の確保のため、小中学校にエアコンを設置できないか伺う。

健康面や学習環境面での 必要性を研究する

A 近年の異常気象による、室内の高湿・多湿の状況を考えますと、今後は室内温度等の現状を調査し、なにより子どもの健康面や学習環境面などから、エアコン設置の必要性や整備基準などについて研究していきたいと思えます。

【他の質問事項】
・国際交流とシティプロモーション
について

一般質問

Q & A



共に創る掛川
藤澤 恭子

南部海岸線の活用と活性化について問う

Q マリン・ビーチスポーツの誘致を積極的に行い、本来もつ海岸部の魅力を最大限に活かしたPRをすべきと考えるが、いかがか。また、斜め海岸林について、日本農業遺産の登録を目標してはどうか。

プロモーションサイトでPRする

A マリンスポーツや観光と遠州灘海岸を絡めた魅力を活用し情報発信するとともに、本年度作製するプロモーションサイトでも南部海岸線の観光資源をPRしていきます。

斜め海岸林は、海岸線の後退やクロマツなどの枯れの進行などの課題もありますが、「希望の森づくり」などの海岸林の再生事業を行い、日本農業遺産の登録に向け進めていきます。

掛川流子育てとその支援策について問う

Q 子育てを「尊い仕事」と認識し、「在宅での子育て」応援策を講ずるべきだと思いが、いかがか。また、子育て世代の声を活かした施策を展開すべきだと思いが、いかがか。

皆さんの声を直接聞き、施策につなげる

A ファミリーサポートセンター事業の需給バランスを改善し、利用しやすくした上で、利用券の配布を行うことを検討していきたいと思います。

子育て中の皆さんの声を直接聞き、施策につなげていくことは、非常に大切なことだと思いますので、今後も積極的にワークショップ等へ参加し、施策に反映させていきたいと思います。



子育て世代の声を市政に
(ワークショップ開催の様子)



創世会
藤原 正光

広域避難所の対象地区の見直しを

Q 広域避難所の対象地区と、まちづくり協議会の区域が違ふ地区がある。地域防災計画や避難所運営に支障をきたす恐れがあるため、広域避難所の対象区域の見直しについて伺う。

地域の意見を聞きながら見直しを検討

A 現在の広域避難所は、まちづくり協議会の構想のない時期に、区割りされています。今後、広域避難所の地区割りについて、地域の意見を聞きながら、避難所の収容能力を加味し、見直しを検討していきます。

指定管理施設における避難所立ち上げの役割分担は

Q 避難所の立ち上げ時には、様々な混乱が予想される。指定管理施設での避難所開設に関し、指定管理者とのルールや役割分担を明確にする必要があると考えるが、いかがか。

指定管理者とも十分な協議が必要

A 市内の広域避難所のうち、指定管理施設は、掛川市南体育館など2施設がありますが、これらの施設とは、避難所の防災拠点としての機能や支援に関する業務等について、包括協定を市と締結しています。しかし、細部で協議が十分でない点もありますので、早急に対応します。

【他の質問事項】

・福祉避難所での応援機関が連携する情報共有拠点の設置について



広域避難所に指定されている指定管理施設の一つ
南体育館「し〜すぽ」

一般質問

Q & A



高天神城跡を北側から臨む



創世会
嶺岡 慎悟

『(仮称)道の駅高天神』の建設を

Q 掛川三城ものあたりを推進する中で、高天神城跡周辺に、観光案内や土産品購入の場として、また地域住民の日常の買い物の場として『(仮称)道の駅高天神』の建設を進めてはどうかと考えるが、いかがか。

住民主体の運営に結びつくことが望ましい

A 「かけがわ西の市」の例を参考に、土方地区の『(仮称)道の駅』を考えていく必要もあると思います。まちづくり協議会を中心とした住民が運営する店へと結びつくよう、市も農協と連携し環境整備に對し支援していきます。

民間企業等経験者の採用後の待遇にも配慮を

Q 市職員の昇格、昇給に關し、採用前に民間企業等を経験している職員については、現状、その職務経験がほとんど考慮されておらず、改善すべきと考えるが、いかがか。

さらに意欲を持って職務に励むことができるよう検討する

A 職員の昇格、昇給は、職員給与規則に基づき決定しています。今後は、昇格制度の運用について、他の職員との均衡も図りつつ、社会人経験者が、さらに意欲を持って職務に励むことができるよう検討を行います。



日本共産党
勝川 志保子

命と健康を守る福祉制度としての国民健康保険制度を

Q 来年度から制度が変わる国民健康保険は、低所得者が多数を占める。市民の命と健康を守るセイフティーネットとして、きちんとした財政措置の継続と、無理のない暖かな運用を求め、いかがか。

国保財政の支援措置を引き続き国等に求める

A 国保財政は、全国的に大変厳しい状況にあり、そのような中、平成30年度から新たに県が財政運営の責任主体となつて市町と協力して運営していく広域化への大改革が行われます。税率の検討にあたっては、被保険者に急激な税額の増加、とりわけ低所得者に過重な負担がかかることのないよう十分配慮し、公平な税負担を決定していきます。また、国保財政の基盤整備のための支援措置などを引き続き国等に求めています。

教育環境整備(トイレ・エアコン)で安心と安全を守れ

Q 市民要望の高い学校トイレの洋式化・教室へのエアコン設置は実態把握を行い、基準や目標値を設定した計画を早急に立て、子どもたちの安心・安全が守られるよう責任をもって整備すべきと考えるが、いかがか。

状況をよく調査・研究し対応を検討する

A どちらも多額の費用が想定されます。学校の状況をよく聞き取り調査し、トイレの洋式化、エアコンの設置については、研究・検討するとともに、総合教育会議のなかでも検討していきます。

【他の質問事項】
・学校図書館の整備充実



中央小新校舎のバリアフリートイレ

一般質問

Q & A



共に創る掛川
富田まゆみ

ごみ減量日本一奪還に向けた取り組み

Q 増加傾向にある事業系ごみを減らす具体策について伺う。また、市民の意識改革・環境教育のためのギャラリー視察や啓発活動などの対策、教材として小学校にキエーロ等を設置する考えはないか伺う。

事業者をはじめ市民へのさらなる周知を図る

A 事業系のごみ減量に向け、環境資源ギャラリー搬入時のごみの内容検査を継続実施するとともに、中小企業への訪問指導を強化し、適正排出及び減量化・資源化の促進を図ります。

『環境資源ギャラリー』「エコみらい館」を環境に関する啓発・学習・情報発信の場として積極的に活用いただくよう呼びかけます。

キエーロ等については、これまでどおり、一般家庭における生ごみ減量対策として、普及を図ります。



生ごみ処理機「キエーロ」

ワンストップ対応窓口の設置と高齢者の自立支援強化

Q 本庁に高齢者の自立を支援するべくしあのようなワンストップ対応の窓口を望む。また、介護や障がいの有無に関わらず、高齢者の転倒を予防して自立支援を進める住宅改修補助を新設する考えはないか伺う。

より良いサービスにつながる窓口のあり方を検討

A 本庁でも、相談から申請業務までワンストップで対応する、窓口づくりを検討していきます。

また、高齢者が自立した生活を送るには、筋力を維持するための体力づくりが必要と考えますので、予防の観点からの住宅改修補助制度の新設は考えていません。



創世会
松本均

ラグビーWC、東京オリンピック、パラリンピックへの取り組み

Q ラグビーWC、東京オリンピック、パラリンピック開催を控え、国際交流や観光客対応、バリアフリーの対応など、「おもてなし」について、どう考えているのか、現状の取り組みについて伺う。

おもてなし委員会の提案の具体化を進める

A 本大会に向けて、おもてなし委員会から、多言語表記やWi-Fiの整備など国際交流や観戦客対応等を含む55項目の提案をいただきましたので、具体化できるよう、進めていきます。

バリアフリー対策についても、支障のないよう、できる限り対応します。

中心市街地活性化事業の現状は

Q 2年前、西街区の再開発特別委員会を設置し、検討し

たが、その後、目立った進展がない。中心市街地活性化計画の目玉である掛川駅前西街区の今後について伺う。

まずは東街区再開発事業の検証を行う

A 掛川駅前西街区再開発事業は、東街区に続く中心市街地活性化事業として、必要不可欠な事業であると考えられています。

平成27年度の「掛川駅前西街区再開発検討特別委員会」委員長報告では、「東街区再開発事業を検証し、西街区の再開発に何が求められているか、良く検討してから具体策を出しても遅くはない。」というご意見をいただきました。

東街区再開発事業を検証したうえで、西街区再開発事業へつなげていきたいと考えています。



掛川駅前通り
(北から東西の街区を臨む)

一般質問

Q & A



「平和への道標」を市役所敷地内へ

Q 太平洋戦争が終わって、72年が経過し、今日、戦後生まれが8割以上である。市民が戦没者を慰霊し、二度と戦争しないよう「平和への道標」を市役所敷地内に建てる考えはないか伺う。

平和への気持ちを示す方法について、検討を進める

A 「平和への道標」は、忠魂碑の説明看板として、市の遺族会が、市内22箇所を設置したものです。市役所敷地内への設置については、後世まで市民の平和への気持ちを示すということでは意義のあることと考えます。今後、遺族会や市民の皆さんのご意見をいただきながら検討していきます。

行財政改革審議会の見直しを求める

Q 行財政改革審議会は、市民のために仕事をし、負担は低く、サービスは高くすることを目指して、平成30年3月まで続くが、審議会の見直しはないか伺う。

今後も審議会などの意見を参考に行政運営を進める

A 財政の健全化を維持しながら、元気で活力ある協働のまちづくりを進めることが真の行財政改革だと考えます。その実現のために、審議会などの意見を参考にしながら、職員への実務教育、研修などを継続的にを行い、常に業務改善の視点を持たせます。結果として、効率化や生産性の向上が図られると考えています。行財政改革審議会の見直しは考えていません。



平和観音像敷地に設置された「忠魂碑」と「平和への道標」

お詫びと訂正

かけがわ市議会だより第60号(8月1日号)の掲載内容に誤りがありました。お詫び申し上げます。に、謹んで訂正いたします。議会、議員の思いや考えを市民の皆さんへ正確に伝えることが「市議会だより」の責務ですが、今回の件については、確認作業の不手際により、山本裕三議員の質問の意図を大きく変えてしまうことになり、重ねてお詫び申し上げます。以後、このようなことがないよう再発防止に努めてまいります。

【訂正箇所】

かけがわ市議会だより第60号6ページ下段、山本裕三議員の一般質問の2つ目(見出し及び本文)

(誤)

「We+138」ストアの事業見直しは

Q オープンから営業不振が恒常的に続いており、事業の根底からの見直しが必要ではないか。市として、今後どのようなスタンスで「We+138」ストアの課題に取り組むのか伺う。

(正)

駅前再開発事業の経営不振に関して

Q 事業の根底からの見直しが必要ではないか。事業を承認した行政の立場、事業者の責任において今後どのようなスタンスで「We+138」ストアの課題に取り組むのか伺う。

TOPIC

議会傍聴者の託児開始

今年度から議会傍聴者の託児が行われ、この9月議会には、多くの子育て中のお母さん達が議場に足を運んでくれました。『議会の雰囲気がわかって、とても良い機会だった』『行政に参加している気分になった』などの感想をいただきました。



託児サービスを利用される方は、1週間前までに議会事務局にご連絡ください。

議会日誌

【7月】

- 10日(月) ○東遠学園組合議会
- 11日(火) ○議会だより編集特別委員会
- 12日(水) ○中東遠地区市議会議長協議会
- 13日(木) ○議会だより編集特別委員会
- 19日(水) ○中山間地域活性化静岡市長議会議長協議会総会(伊豆市)
- 21日(金) ○市議会全員協議会
○議会報告全体会議
○公共施設マネジメント推進特別委員会
- 25日(火) ○議会活性化特別委員会
○浜岡原子力発電所現地視察研修
- 26日(水)・27日(木)
○議員東京研修

【8月】

- 3日(木) ○かけがわ中学生議会
○議会だより編集特別委員会
- 4日(金) ○東遠議員交流フォーラム(御前崎市)
- 8日(火) ○東遠工業用水道企業団議会
- 10日(木) ○掛川市・袋井市病院企業団議会
- 14日(月) ○小笠老人ホーム施設組合議会
○掛川市・菊川市衛生施設組合議会
- 16日(水) ○東遠広域施設組合議会
- 18日(金) ○静岡縣市議会議長会議員研修会(静岡市)
○東遠地区聖苑組合議会
- 21日(月) ○全員協議会
○議会だより編集特別委員会
- 25日(金) ○議会運営委員会
○議員懇談会
- 28日(月) ○公共施設マネジメント推進特別委員会現地視察

- 29日(火) ○議会だより編集特別委員会
- 30日(水) ○公共施設マネジメント推進特別委員会
○議会活性化特別委員会

【9月】

- 1日(金) ○議会だより編集特別委員会
- 1日(金) ~ 10月6日(金)
○掛川市議会第3回(9月)定例会
- 6日(水) ○議会だより編集特別委員会
- 13日(水) ○議会運営委員会
- 14日(木) ○議員懇談会
- 15日(金) ○議会報告会全体会議
- 22日(木) ○議会活性化特別委員会
- 27日(水) ○議会運営委員会
○公共施設マネジメント推進特別委員会
- 29日(金) ○議会だより編集特別委員会

【10月】

- 5日(木) ○議会だより編集特別委員会
- 10日(火) ○議会だより編集特別委員会

~「市民に、より開かれた議会」をめざして~ 議会報告会が始まりました

掛川市議会では、市民の皆さまに議会活動や掛川市の重要な課題について知っていただくとともに、ご意見や提言などをお待ちしています。下記の日程表をご覧ください。なお、事前の申し込みは必要ありませんが、当日は、「掛川市防災ガイドブック」をご持参ください。

- 議会報告**
- 報告(1) 議会活性化の取り組みについて
 - 報告(2) 健康日本一に向けた提言について
 - テーマ(1) 迫り来る豪雨災害に備えて
 - テーマ(2) 公共施設マネジメントについて

開催日	地域	会場
11月 1日(水)	城東中学校区	大東北公民館
	大浜中学校区	大東支所3階市民交流センター
11月 2日(木)	原野谷中学校区	原谷地域生涯学習センター
11月 6日(月)	東中学校区	南郷地域生涯学習センター
11月 13日(月)	桜が丘中学校区	桜木ホール
11月 17日(金)	北中学校区	初馬会館
11月 20日(月)	西中学校区	市役所4階会議室1
11月 24日(金)	栄川中学校区	栄川中学校多目的ホール
11月 27日(月)	大須賀中学校区	大須賀支所2階市民交流センター

※開催時間は全会場、午後7時からです。

意見交換

「手に取り読んでもらえる議会だよりを目指して！」
議会を身近に感じてもらう、議会では何が話し合われ、市民の皆さんの生活がどう変わるのか、議員はどんな活動をしているのかを、よりわかりやすく丁寧に伝えていくことが、議会だよりには求められていると思います。

今後、市民の皆さんに開かれた議会を目指して、新しいことに取り組み、議会だよりを通して、皆さんに議会を知っていただけるよう、全力で取り組んでいきたいと思っております。

議会だより編集特別委員会
副委員長 富田まゆみ

傍聴席

「議会を傍聴しよう」
初めて定例会を傍聴させていただきました。わざわざ時間を割いて、二問一答方式により、質問及び答弁は最初だけ登壇して、後は自席で行うスタイルでした。議事進行上、時間の短縮など大変良いやり方と感じました。また、議場内は厳粛で緊張感のある中で進行するのは、他にないムードとも感じたところです。議会は議員自身の強い思い、考えを訴える場所

あり、口ごとの勉強や取り組み方が問われる場でもあります。質問者は傍聴の市民をはじめ市当局や他議員からも評価される場だと思います。今回は傍聴していて、質問に対して市長等は分かりやすく答弁していました。もう少し関係部長の答弁も多かったです。感じました。初めての傍聴でしたが、参加すれば市政への関心がより一層深まると思いますので、今後は、多くの市民に傍聴していただきたいと思っております。

山崎地区 服部正美

11月定例会の予定

- 11月** 21日(火) 本会議(議案の提案説明)
- 12月** 5日(火) 本会議(一般質問)
- 6日(水) 本会議(一般質問)
- 7日(木) 本会議(一般質問、議案質疑、委員会付託)・常任委員会
- 12日(火) 常任委員会協議会
- 21日(木) 本会議(委員長報告、質疑、討論、採決)

※この市議会だよりは、資源リサイクル推進のためグリーン購入法適合再生紙を利用しています。